

令和4年度丹後圏域地域リハビリテーション支援センター第1回事例検討会

「認知症の方にリハビリテーション専門職はどんな支援ができる？」

実施要項

- 1 目的 丹後圏域地域リハビリテーション支援センターでは、一人ひとりの状態に応じたリハビリテーションサービスが提供できる体制を目指し、地域の医療・介護・行政等の地域リハビリテーション関係者に学ぶ機会を設けている。
実践報告とグループワークを通じて地域のリハビリテーションの状況を理解し、課題解決に向けて検討することにより、関係者の連携体制の推進と関係職員の資質向上を図る。
- 2 ねらい 認知症の方を支援している多職種が、リハ専門職の支援方法について知り、リハ専門職と相談がしやすくなる
- 3 主催 丹後圏域地域リハビリテーション支援センター
(公益財団法人 丹後中央病院 電話 0772-62-8301)
- 4 日時 令和4年10月20日(木) 午後1時30分～4時00分
(受付：午後1時15分～)
- 5 場所 各所属先 (Web開催のため)
- 6 内容 1) 実践報告
「地域における認知症の方への支援(仮)」
京丹後市立弥栄病院 訪問リハビリテーション事業所
作業療法士 山中純子氏
「認知症対応デイサービスにおける認知症の方への支援(仮)」
特定非営利活動法人やさか福祉村 はなまるデイサービス
管理者 堀之内寛子氏
2) 情報交換
参加者の各立場から地域における認知症の方への支援について考える。
- 7 対象者 認知症の方への支援を行っている方、丹後圏域の地域リハビリテーション関係者
- 8 申込み方法 右記QRコード読み取りから申込み
(職場から一台のPC等を使用して複数で参加される場合も、参加者全員の申し込みが必要)
締め切り 令和4年10月13日(木) 必着

